

経営のことならどんなことでも
ご相談ください

小規模事業者・ 中小企業サポート

事例

高橋英二 歯科補綴物製作所

創業：2021年6月
事業内容：歯科補綴物（被せ物、詰め物など）の製作
所在地：仙台市青葉区高松2-15-32 2階



高橋英二 代表（右）
松川ゆかり 経営支援員（左）

活用した支援メニュー

- ・創業応援助成金
- ・マル経融資
- ・窓口専門家相談

小さな疑問を解消し続けることが、 他社との差別化にもつながりました。

より良い補綴物を提供していくための
頼れるパートナーを求めて

近年、歯科医師がスキャナーで患者さんの口腔内を撮影し、そのデータを基に歯科工士が詰め物等を製作するなど、これまで作業者の長年の経験による技術で仕上げてきた仕事にデジタル技術が導入され始めました。こうした業界の変化を受けて、自分の培ってきた経験や技術があれば、より良い補綴物を提供できるのではないかと考え、創業しました。

創業後、資金調達のために向いた日本政策金融公庫で、担当者の方から商工

いち早く時代の変化に対応し 選ばれる歯科工士に

現在、商工会議所では、「窓口専門家相談」を定期的にご利用しています。創業当初、自分たちで経理業務を行っていたため、知識はなかったものの、会計ソフトを使いな

会議所の話を伺い、経営に関する相談ができる。パートナーの必要性を感じていたことから、創業してすぐに商工会議所の会員になりました。入会後まもなく、商工会議所から創業時の応援金として「創業応援助成金」をもらうことができ、支出が多い時期だったこともあり、大変助かりました。

から大まかにでも流れを理解しようと思うと聞いていました。しかし、独学ということもあり、どうしても不明点が出てきてしまったため、思い切って専門家に相談しました。対応いただいた税理士の先生は、私が使用しているクラウド会計ソフトに精通した方だったため、スムーズに疑問が解消できました。それと同時に、少しでも自分でできることを増やすため、「この場合はこういう仕訳をする」などという過程を、自分の頭で理解するための努力もしました。

また、創業して1年半が過ぎたころ、自社で対応できる作業範囲を増やしていこうと、新たな設備投資を決意し、「マル経融資」を利用しました。創業からすぐの追加融資だったため不安もありましたが、担当支援員の松川さんがどんなに小さな疑問にも丁寧にご答えてくれて、大変助かりました。その後、無事に追加融資を受けられたことで、これまで培った技術を基盤としながらも、新しいデジタル技術により、今まで以上に高い精度で安定した品質の補綴物が提供可能となったことで、他の業者とのさらなる差別化を図ることができました。



歯科技工用スキャナーでの作業の様子。3DCADで設計することにより、従来の手作業では製作できなかった新しい材料を削り出すことが可能となる。

経営には、それぞれの事業所特有の悩みがあります。商工会議所では、その細かいニュアンスを直接伝えながら、今、弊社が求めているサポートを受けられるため、とても頼りにしています。もしかすると、これはAI（人工知能）が人間に取って代わることでできない部分かもしれない。今後は、こうした今までの経験を踏まえて、デジタルツールに任せられるところは任せて仕事の効率化を図り、営業力を磨いてコミュニケーションを取っていくことで、多くの歯科医師の方から選ばれる歯科技工士を目指したいと考えています。時代の変化に備えて、常に少し先回りして準備しておくためにも、パートナーである商工会議所の存在は、弊社にとって欠かせないものですね。

仙台商工会議所では、今回ご紹介した内容のほか、各種補助金申請やデジタル化への対応など、経営に関するご相談を随時受け付けています。お悩みの事業者の方は、下記までお問い合わせください。

固経営支援グループ (Tel.265-8127)

専用フォームからのお問い合わせはこちら >>>



窓口専門家相談の詳細はこちら >>>



その他のサポートメニューは
仙台商工会議所ホームページから >>>

